

SC1

あなたの年齢をお知らせください。

歳

次へ

0 50 100(%)

SC2

あなたの性別をお知らせください。

1 ☐ 男性

2 ☐ 女性

次へ

0 50 100(%)

SC3

あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

▼

次へ



SC4

あなたのお住まいの市町村をお知らせください。

大阪市域

1 ○ 大阪市

北部大阪地域

2 ○ 豊中市

3 ○ 池田市

4 ○ 吹田市

5 ○ 高槻市

6 ○ 茨木市

7 ○ 箕面市

8 ○ 摂津市

9 ○ 島本町

10 ○ 豊能町

11 ○ 能勢町

東部大阪地域

12 ○ 守口市

13 ○ 枚方市

14 ○ 八尾市

15 ○ 寝屋川市

16 ○ 大東市

17 ○ 柏原市

18 ○ 門真市

19 ○ 東大阪市

20 ○ 四條畷市

21 ○ 交野市

南部大阪地域

22 ○ 堺市

23 ○ 岸和田市

24 ○ 泉大津市

25 ○ 貝塚市

26 ○ 泉佐野市

27 ○ 富田林市

28 ○ 河内長野市

29 ○ 松原市

30 ○ 和泉市

31 ○ 羽曳野市

32 ○ 高石市

33 ○ 藤井寺市

34 ○ 泉南市

35 ○ 大阪狭山市

36 ○ 阪南市

37 ○ 忠岡町

38 ○ 熊取町

39 ○ 田尻町

40 ○ 岬町

41 ○ 太子町

42 ○ 河南町

43 ○ 千早赤阪村

次へ



SC5

あなたの職業をお知らせください。

- 1 ☐ 会社役員・団体役員
- 2 ☐ 会社員(正規雇用)
- 3 ☐ 会社員(派遣・契約など非正規雇用)
- 4 ☐ 公務員・団体職員
- 5 ☐ パート・アルバイト
- 6 ☐ 自営業・自由業
- 7 ☐ 農林水産業
- 8 ☐ 家内労働・在宅ワーカー
- 9 ☐ 専業主婦(夫)
- 10 ☐ 無職
- 11 ☐ 学生
- 12 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

SC6

あなたのご結婚されていますか。

- 1 ☐ 未婚
- 2 ☐ 既婚(離別・死別含む)

次へ

0 50 100(%)

SC7

同居するご自身のお子様(小学生以上高校生以下)がいらっしゃいますか。

- 1 ☐ 同居している子ども(小学生以上高校生以下)がいる
- 2 ☐ 同居はしていないが子ども(小学生以上高校生以下)がいる
- 3 ☐ 子どもはいない

次へ

0 50 100(%)

はじめに、生物多様性について伺います。

Q1

あなたは、「生物多様性」という言葉を、インターネット・SNS・新聞やテレビなどを通じて、見たり聞いたりしたことがありますか。

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない

次へ

0 50 100(%)

Q2

前問で「ある」と回答された方にお伺いします。
あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存知ですか。
最も近いものを1つ選択してください。

- 1 ☐ 他人にある程度説明できるくらい内容も知っている
- 2 ☐ 他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている
- 3 ☐ 言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない

次へ

0 50 100(%)

Q3

次の「生物多様性」に関することで、あなたが知っている項目をすべて選択してください。(いくつでも)

- 1 ☐ 生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、
支えあって生きていること
- 2 ☐ 私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる
生きものの恵みによって成り立っていること
- 3 ☐ 人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が、
生物多様性上大切であること
- 4 ☐ 世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること
- 5 ☐ 希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックや
レッドリストを作成していること
- 6 ☐ 外来生物が日本の在来種の生息環境を脅かし、生態系への悪影響や
農作物への被害などの問題を引き起こしていること
- 7 ☐ 国際的に生物多様性条約が定められていること
- 8 ☐ この中に知っているものはない

次へ

0 50 100(%)

「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。
地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、
3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。
これらの生命は一つひとつに個性があり、すべて直接的に、間接的に支えあって生きて
います。
生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベル
での多様性の保全が必要であるとしています。

次へ

0 50 100(%)